

平成二十五年三月

大正大学綜合佛教研究所年報

第三十五号

大正大学綜合仏教研究所

目次

〔共同研究〕 総合佛教研究所研究助成中間報告

『類雑集』翻刻「三」……………近世唱導文芸研究会……………1

室町期における諸宗兼学仏教の研究（四）……………室町期における諸宗兼学仏教研究会……………75

〔個人研究〕

ハイデルベルクのヴァレラーと友松円諦……………西村実則……………113

翻刻 南條神興『護法急要辨』（二）……………三浦光寿……………121

自相と共相について——『成唯識論』を中心として——……………田嶋毅寛……………152

縁起の解釈——ヤスパースとヴァレラの（相互）依存的発生の視点より……………嶋田毅寛……………171

（史料紹介）『江戸幕府日記』における浄土宗台命住職記事……………石川達也……………188

『十住心論義批』第六義批について……………竹岸貢嗣……………220

——平成二十四年度研究会活動報告——

——公開講座要旨——

——所内研究発表会発表要旨——

——平成二十四年度彙報——

——平成二十四年度総合仏教研究所名簿——

東日本大震災と伝説―「みちびき地蔵」の再話について……………	森	覚……………	(240)
『俱舍論』から見た仏陀……………	石	田 一 裕……………	(225)
インド仏教終焉期における大乘仏典受容の一例……………	倉	西 憲 一……………	(209)
頭密両修の学僧ラトナラクシタの著作を中心として……………	西	野 翠……………	(190)
『維摩経』における不二法門について……………			
〔個人研究〕……………			

近代日本の「宗門系大学」における僧侶養成と学術研究に関する実証研究

……………	近代日本宗門系大学研究会……………	(167)
Śrīparamādyā 校訂テキスト第1章……………	『理趣広経』の翻訳研究会……………	(134)
Vāmana 著 Kāvyaśālikārasūtravṛtti『詩の修辭法の手引・註』第1章 ― テキストならびに訳註 ―……………	サンスクリット修辭法研究会……………	(98)

梵文声聞地 (27) ― 第三瑜伽処 (6) 和訳・科文 ―

……………	声 聞 地 研 究 会……………	(65)
『律経』「出家事」の研究 (9)……………	『律経』「出家事」研究会……………	(20)
モンゴル語版『モンゴル佛教史』の研究 (18)……………	モンゴル佛教典研究会……………	(2)
〔共同研究〕 綜合佛教研究所研究助成中間報告……………		